

あとがき

4年間にわたる草本植物調査の結果を纏め、報告できることになり、調査員、同補助者の喜びである。河原、林地、草地など多様な環境に生育する草本を調査するに当って、調査方法の企画段階で苦心させられたが、調査を終って市域内の草本611種（9亜種）をリストアップし、基礎資料として提出できることになったことは意義深いことと考えている。四季にわたり、4年間の調査ではあったが、調査員の勤務の都合などで調査に不十分な点を残してはいるが、少なくとも、市域内の植物調査の土台づくりには役立ったと思う。

この調査によって、草本植物の種類が明らかになったことおよび帰化植物の実態が明らかになったことは、これからの地域的自然の保護、保全に役立ち、また豊かなみどりを維持する希望を抱かせてくれるように思う。この報告資料が、そのために生かされることを願って止みません。最後に、調査に直接に係わり、また原稿整理など陰に陽に御協力下さった郷土資料室の天野、池田両氏に心から感謝いたします。

植物調査班組織

福生市文化財総合調査団

事務局 福生市教育委員会 社会教育課

植物調査班

主任調査員 宮岡 一雄（福生市文化財保護審議会委員、明治大学教授）

調 査 員 滝上 泰男（武蔵村山市立第3中学校教諭）

〃 大串 暁子（五日市町立五日市中学校教諭）

〃 栗原 仁（福生市立福生第4小学校教諭）

〃 増岡 一男（秋川市立屋城小学校教頭）

〃 安川 和幸（福生市立福生第2小学校教諭）

〃 加藤 策夫（日野市立第6小学校教頭）

〃 福地 亨（檜原村立檜原小学校教頭）

〃 池田 明彦（社会教育課臨時職員）

調査補佐員 田中 金作（福生市福生在住）

〃 長壁きみえ（福生市南田園在住）

〃 西田のり子（福生市南田園在住）

